

## 医療安全管理・院内感染対策研修会を開催

# 基本から防護具の使用まで

淡路支部ニュース

2012.3.25  
@No. 281

兵庫県保険医協会  
淡路支部  
◎淡路洲本市物部三丁目44  
松本区院内  
☎0799-210072



県立淡路病院看護師の正司貴美子氏が「手洗い、個人防護具の適切な使用など」をテーマに講演。五十三人が参加した(二月十八日、洲本市内)

## Let's...

ゴミー瓦礫(がれき)が今や国家の政治のテーマとなっている。

平成となった頃から地方都市町村でもある程度ゴミの問題は

(時々)論議されることもあったが、このたびの大地震で生じたものは、量に加えて質の問題(放射能)が加わったから大変なんですね。現在、東北三県でなく日本全土に対応を求められている。

私のささやかな経験。昭和一三年七月四日、神戸での土石流による災禍では二階から直接外へ出る状態が約二カ月、平成一六年、洲本でも台風による川の土石流で約一カ月半、二階暮らしをしたことがある。電気・ガス・上下水のライフラインの問題及び衛生問題。

ゴミの問題となった時、私が思い出すのは世界の最高峰エベレストのゴミ！登頂の成功か否かに関係なく登山を試みた人の残してきたゴミ！日本の女性で最初に成功した田部井さんが先年来、ご恩返しにと？

今日まで毎年回収に出かけておられるのは快挙と言わべきと私は思っている。最近、もう一つは宇宙空間のゴミ。世界各国がいろいろの目的で打ち上げたいろいな衛星の屑、中には、ぶつかりあっているものもあるのでは？今後その数はさらに増えることでしょうか。

その清掃方法、回収方法の研究もやってほしいと思っています。ゴミの問題、日常われわれの家からのゴミでさえ規制されつつある時、今度の震災からよろしくと申し上げたい。

「松本記」

「職員接遇研修会」

# 患者対応のスキルアップ～基本から応用まで

日時 4月21日(土)15時～

会場 サンライズ淡路コミュニティセンター  
(南あわじ市広田広田1466-1、Tel 0799-45-1411)

講師 YOU企画代表、マネジメントコンサルタント  
松田 幸子先生

定員 80人(事前申込順) 参加費 1人1,000円

医療機関にとって、心身を病む多様な患者さんとの対応がその医療機関のイメージを決めると言っても過言ではありません。また、患者さんが安心して頼ることのできるサービスマインドを持った職員とのコミュニケーションが、受ける医療への信頼を一層高めることにつながります。今回は、身につけておくべき基本的な接遇と、日々起こりうる様々なシチュエーションへの対応を学びます。【お問い合わせは、TEL 078-393-1807 事務局まで】

【FAX送信】078-393-1802 事務局 楠行

4/21(土)淡路支部「職員接遇研修会」参加申込

医療機関名 \_\_\_\_\_ / 洲本市 南あわじ市 淡路市

氏名 \_\_\_\_\_ / 職種 \_\_\_\_\_ / 経験年数 \_\_\_\_\_ 年

氏名 \_\_\_\_\_ / 職種 \_\_\_\_\_ / 経験年数 \_\_\_\_\_ 年

氏名 \_\_\_\_\_ / 職種 \_\_\_\_\_ / 経験年数 \_\_\_\_\_ 年

氏名 \_\_\_\_\_ / 職種 \_\_\_\_\_ / 経験年数 \_\_\_\_\_ 年

氏名 \_\_\_\_\_ / 職種 \_\_\_\_\_ / 経験年数 \_\_\_\_\_ 年

連絡先 Tel \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ ご担当( \_\_\_\_\_ )様

<窓口・電話その他、対応に困った事例があればお寄せください>